

コロナ禍の影響が残る中、支給企業は僅かに増加

「第123回熊本県内企業業況判断調査」の特別テーマとして、県内主要企業を対象に2022年の夏季賞与の支給状況について調査を行った。以下はその結果である。

【調査結果のポイント】

- 2022年に夏季賞与を支給(予定含む)する企業は88.0%。2021年との比較では僅かに増加した。コロナ禍の影響が残る業種では一部で支給に慎重な姿勢がみられる(図表1)。
- 一人当たり支給額では、前年より「増加する」が23.0%(前年比▲7.7ポイント・以下p)となった。「ほぼ同じ」は68.2%(同+13.0p)と、支給額は現状維持の割合が増加した(図表2)。

《調査概要》

1.対象企業	調査対象、調査方法については、業況判断調査と同様。有効回答数235先。
2.調査項目	夏季賞与に関して、支給予定の有無、前年夏と比較した支給人数、ならびに一人当たりの支給額についておたずねした。

1. 夏季賞与の支給動向

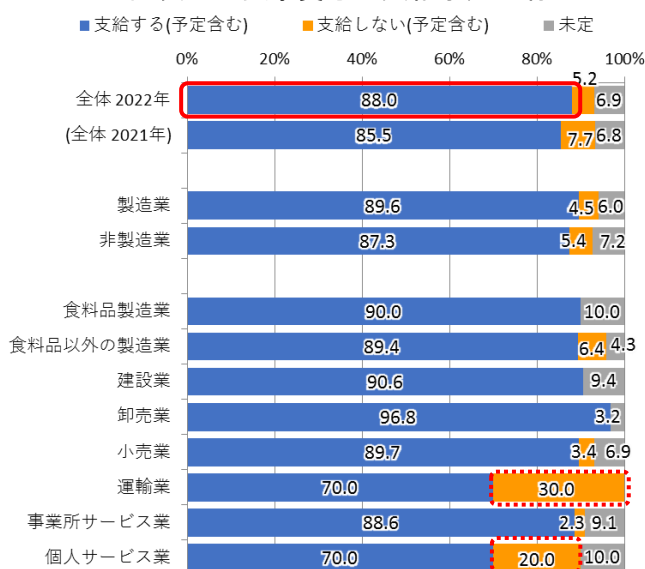
夏季賞与の支給予定の有無については、「支給する(予定含む)」企業が88.0%(前年比+2.5p)と僅かに増え、一方で「支給しない(同)」企業は5.2%(同▲2.5p)と僅かに減った。(図表1)。

業種別では、原油価格の高騰で燃料費の負担増が大きい運輸業で「支給しない」割合が20%と高い。

また、本県では3月下旬に「まん防」が解除になり、ようやく行動制限が緩和されて人流が戻りつつあるものの、個人サービス業では「支給しない」の割合が高く、これまでの個人消費の低迷が影響しているものと思われる。

自由回答では、コロナ禍からまだ十分に回復していないなかでも、社員の生活補填給の側面やモチベーション向上を意識した支給に加え、経営努力の成果の分配や他社の動向を見据えて人員確保を意識した支給実施などのコメントがみられた。

図表1 夏季賞与の支給予定の有無



自由回答より(抜粋)

- ・コロナ禍前に比べると厳しい額だが、生活費の一部として期待されている面もあり、支給を継続している。(事務用品卸売業)
- ・物価上昇も考慮して増額支給。(スーパーマーケット業)
- ・賞与よりも、昇給に比重を置いて重要視している。(産業用機械製造業)
- ・労働生産性が向上しており、支給額をアップしていきたい。(建設機械販売業)
- ・大手企業の熊本進出もあり、通年以上のベースアップを実施し、賞与も賃上げに比例して増額させた。(電子部品製造業)
- ・担い手が不足しており、人員確保のため支給する。(建築資材製造業)

2. 一人当たり支給額の状況

(1) 支給額の増減

一人当たり支給額については、「増加する」割合は前年比▲7.7pの23.0%となり、「ほぼ同じ」が同+13.0pの68.2%、「減少する」は同▲5.4pの8.8%となった。自由回答からも、コロナ禍においての社員の働きを評価して経営者が前年の水準以上を維持している姿勢がうかがえる(図表2)。

(2) 業種別の支給額増減

業種別でみると、「増加する」割合は個人サービス業、事務所サービス業、食料品製造業で高い。これまで減少していた需要が「まん防」解除で戻りつつあるものとみられる。また、小売業や卸売業では「減少する」割合が相対的に低くなっており、「巣籠り消費」で比較的堅調な業績での水準を維持していることが考えられる。一方、運輸業では「減少する」割合が比較的高くなっている。物流が増えて業況改善の兆しはあるものの、燃料費の高騰が賞与支給を慎重にさせる要因になっているとみられる(図表3)。

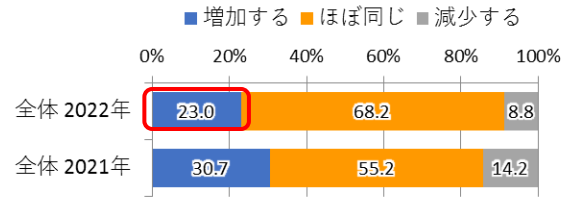
(3) 支給額の業況判断による違い

今回の業況判断調査(2頁～)の回答結果との考察では、業況が良く、かつ支給額が「増加する」との回答は39.3%と、前回2021年の61.3%から低下した。一方で、業況の良し悪しに拘らず、支給額が「減少する」との回答は大幅に減少し、かつ「ほぼ同じ」との回答が6~7割程度を占めるほどに増加した。業況に拘らず、支給額を維持しようとする経営者の方針がみられる。(図表4)。

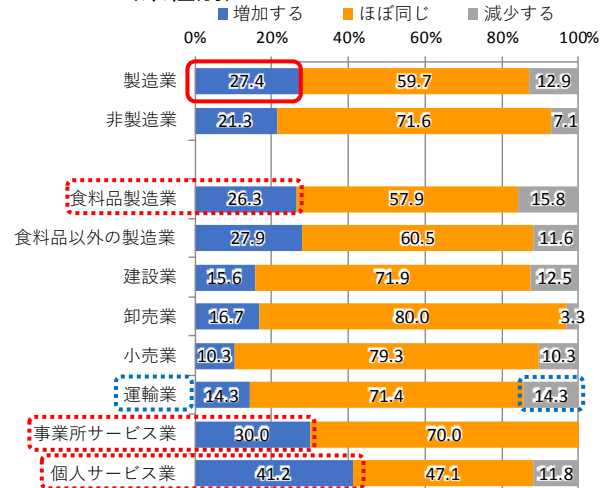
(4) 支給額DIの推移

一人当たり支給額の「増加する」と「減少する」の割合の差であるDIベースでみると、コロナ禍で低下した前々回2019年の反動でDIが上昇した側面がある前回と比較して、2022年では▲3pとやや低下したが+14となった。自由回答と併せて考えると、昨年を上回る支給額を維持しつつ、できるだけ増していこうとする地域事業者の姿勢が垣間見える(図表5)。

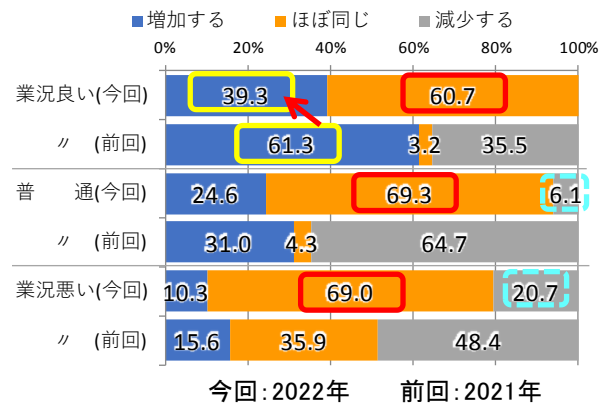
図表2 夏季賞与の一人当たり支給額増減



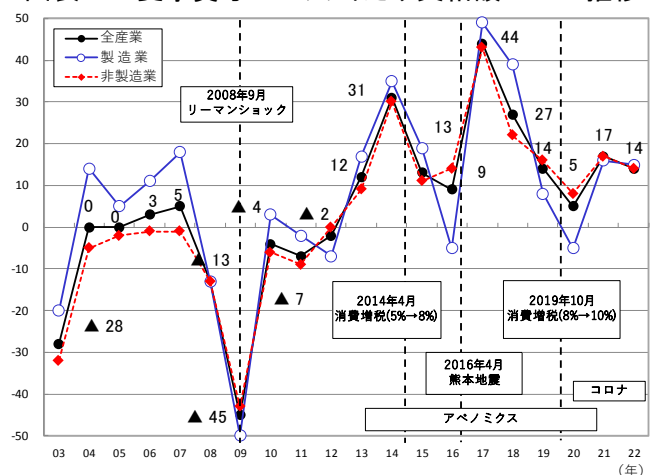
図表3 夏季賞与の一人当たり支給額増減 (業種別)



図表4 夏季賞与の一人当たり支給額増減 (業況判断による違い)



図表5 夏季賞与の一人当たり支給額DIの推移



※一人当たり支給額DI
=「増加する」と回答した割合 - 「減少する」と回答した割合